

## 施工説明書

## サティス G タイプ 機能部

DV-G318 型

DV-G316 型

DV-G315 型



この度は当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

## 注意

- この施工説明書をよく読み、正しく本商品を施工してください。
- 施工後は必ず試運転を行ってください。

## 施工業者さまへ

お客様に必ず本書、取扱説明書、保証書・所有者登録のお願いをお渡しください。保証書の取扱店欄には、施工業者さまの住所、氏名、電話番号を明記のうえ、お客様にお渡しください。

なお、保証書・所有者登録のお願いは、製品本体に貼り付けてあるか、製品本体に同梱してあります。

お渡しするときは、使用方法をご説明いただくとともに、所有者登録を行っていただきますようご説明ください。

※ 所有者登録の際、便フタ裏または製品本体の表示が必要となります。表示位置をお客さまに必ずお伝えください。

※ 定期的に点検が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

※ 壁リモコン・スマートリモコンの場合、ペアリング設定が必要です。必ずペアリング設定を行ってお客様にお渡しください。

## 施工手順

- ① 止水栓の取付け
- ② 便器の取付け
- ③ 機能部の取付け
- ④ 泡タンクの取付け
- ⑤ 電源の接続・水漏れの点検
- ⑥ 壁リモコンのペアリング設定・取付け
- ⑦ 試運転

## お客様さまへ

本説明書以外の取付方法で、お取り付けされた際の故障・不具合などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。また、商品または商品の取付けに関するご相談は、お買い求めの取扱店にご相談ください。なお、LIXIL 修理受付センターでも商品の取付けを承っておりますが、その場合は別途料金が必要となります。

商品・施工方法についてのお問い合わせは、お客様相談センターまで

ナビダイヤル TEL 0570-017-173

受付時間 平日 9:00 ~ 18:00 土・日・祝日 9:00 ~ 17:00(ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く)

-1-

## 電源の確認

配線工事およびコンセントの設置は、下記に準じた工事を行ってください。配線工事は電気工事店にご依頼ください。

● コンセントは AC100V、定格消費電力 1300 W に適したアースターミナル付接地極付コンセントを使用してください。すでにアースターミナルのない接地極付コンセントや接地極付ではないコンセントが施設されている場合は、アースターミナル付接地極付コンセントに変更してください。また、ヒーター付便器や他の電化製品と併用する場合は、数に応じたコンセントを設置してください。

● 定格消費電力に適した配線を行ってください。

● 必ずアースターミナルは、D 種接地工事に準じた工事を行ってください。

アースターミナルには、シャワートイレのアース線を確実に接続してください。

● コンセントはコード類の届く範囲で、床面より高く水のかからない位置に設置してください。電源コードおよびアース線の長さは 1000mm です。

※ 施工が完了するまで、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。故障する恐れがあります。

## 使用する水は？

● 給水は必ず水道水および飲用可能な井戸水に接続してください。

中水道や工業用水などを使用すると電気部品や機械部品の耐久性が低下して、事故の原因となります。

● 給水圧力は 0.05MPa ~ 0.75MPa 必要です。0.05MPa 以下の場合は、お求めの取扱店にご相談ください。

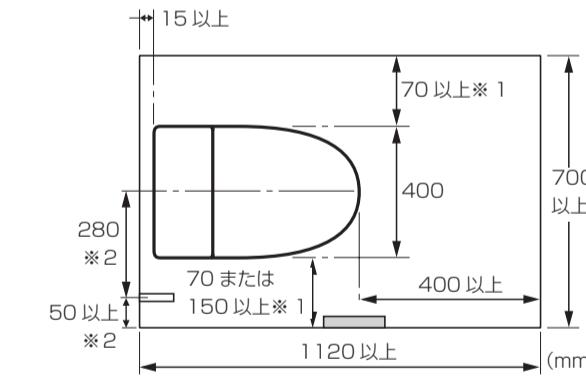
● 給水圧力が 0.75MPa を超える場合には、減圧弁を使用して減圧してから設置、ご使用ください。

## 必要なスペースは？

● 上部に棚などを設置する場合、おそうじリフトアップや点検時のため、床から 1150mm 以上の空間を確保してください。

● 必要なトイレスペースは下図のとおりです。  
※ 1 製品に向かって右側・左側ともに 70mm 以上の空間を確保してください。70mm 未満ですと動作の妨げになる場合があります。ただし、部屋暖房付の場合、温風吹出し口から 150mm 以上の空間を確保してください。

※ 2 止水栓の標準取付位置は便器中心から 280mm になります。止水栓は壁から 50mm のスペースを空けて取り付けてください。



## 機能部を設置する前に

機能部は、便器を設置してから施工してください。

## 機能部を床に置かない

機能部を床に置くことは、絶対にしないでください。

※ 部品が破損する恐れがあります。

## 給水配管はしっかりと固定して！

急激な水圧により給水ホースに衝撃が加わり振動が発生する可能性があります。

給水配管はぐらつきのないように、しっかりと固定してください。

※ 振動、漏水する恐れがあります。

## 準備工具

- モンキーレンチ (26mm 以上調節可のもの)  
またはスパナ類 (17、23 ~ 26mm)
- プラスドライバー
- マイナスドライバー

## 快適機能の設定はしないでください！

## 快適機能とは

お客様にシャワートイレを快適にご利用いただけます。次のような機能が備わっています。

● 便座・温水の温度\* ● 脱臭機能 ● 節電機能

● 温風始動温度切替 ● 便座ヒーターオート OFF

● 鉢内除菌

\*: 試運転確認後、必ず「低」に戻してください。

※ 機種によっては、一部機能がない場合があります。

## 快適機能の設定はお客様におまかせください。

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .

## .&lt;/div

## 1 止水栓の取付け [注意 1-1 参照]

### 1. 給水管に止水栓を取り付ける。

壁・床仕上げ完了後に行ってください。

止水栓のねじ部にシールテープなどのシール材を取り付けてください。

※止水栓本体の工具掛け部(六角)に工具を掛け、しっかりと締め付けてください。【注意 1-2 参照】

※同梱されている止水栓は始めは閉いているため、取付後にスピンドルを回して閉めてください。

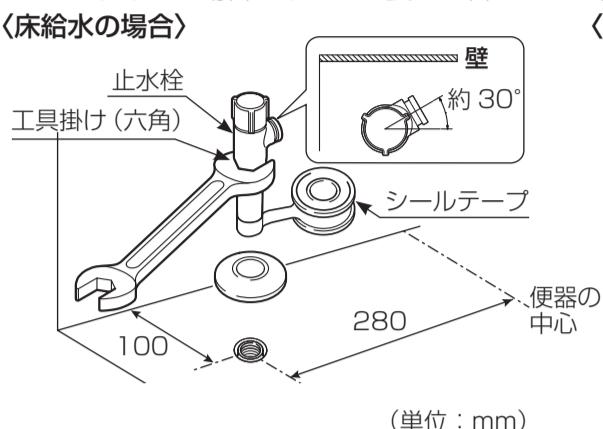
※壁給水の場合、止水栓の給水口は水平より下向き(約 20°)に取り付けてください。

床給水の場合も同様に、壁面側(約 30°)に傾けて取り付けてください。

給水ホースの取付けがし易くなります。

\*リトイレの場合はホースの長さに合わせて、向きを変更してください。【注意 1-3 参照】

### (床給水の場合)



### 2. 開閉ハンドルを時計回りに回し、閉じていることを確認する。

[参考 1-1 参照]

## 2 便器の取付け

### 1. 便器に同梱されている専用の施工説明書にしたがって、便器を取り付ける。

### [参考 1-1]

#### ●止水栓に手をかけたり、踏んだりしない。

※配管がグラついたり、止水栓が破損して漏水の原因になります。

※壁や床を傷める恐れがあります。

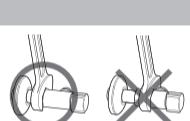
#### ●止水栓の給水口は、給水ホースが折れないように取付けます。

※ゴミ詰まり防止の専用ストレーナーが入っているため、同梱以外の止水栓を使用すると止水不良の原因になります。

### [注意 1-2]

#### ●工具は必ず工具掛け部(六角)に掛ける。

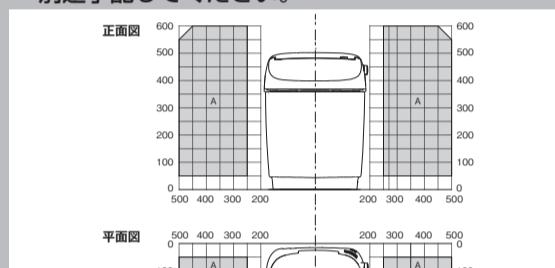
※止水栓が破損して漏水の原因になります。



### [注意 1-3]

#### ●長さ 840mm の給水ホースが同梱されております。

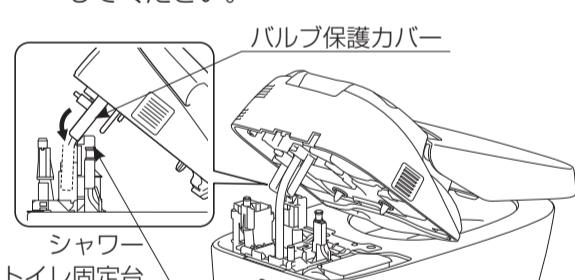
●給水位置が A(標準)以外の場合は、長さ 1350mm の給水ホース(322-1145-134)を別途手配してください。



### 6. 機能部を便器へ水平に設置する。

機能部をシャワートイレ固定台から、便器外周に合わせて設置します。

※機能部中央のスペースにシャワートイレ固定台を合わせ、バルブ保護カバーをシャワートイレ固定台の背面に位置するように設置してください。

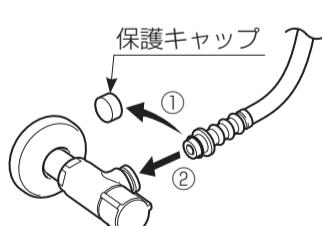


### 7. 給水ホースを止水栓側に取り付ける。

①保護キャップを外します。

②給水ホースを差し込みます。

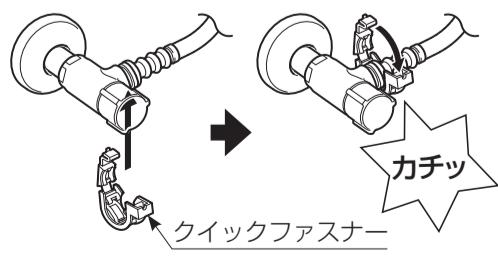
[注意 3-3 参照]



③クイックファスナーを折り曲げ、確実に固定します。  
取付け後にクイックファスナーを回し、確実にはまっていることを確認してください。また、給水ホースを軽く引き、確実に接続されていること、給水ホースに座屈がないことを確認してください。

[注意 3-4 参照] [注意 3-5 参照]

[参考 3-1 参照]



### 8. コネクターを取り付ける。[注意 5-2 参照]

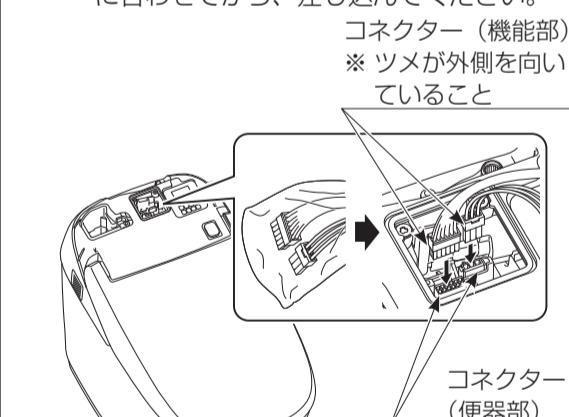
#### ●「コネクター」の施工方法を動画でご覧いただけます。

※通信料はお客様のご負担となります。

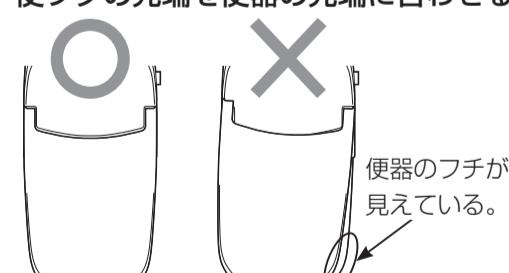
※お使いの環境・端末によっては、閲覧できない場合があります。

※実物と動画のデザインが異なる場合がありますが、施工手順に影響はありません。

機能部にあるコネクター(2 個)を、便器部上部のコネクターに接続します。  
※コネクターには向きがあります。下図の向きに合わせてから、差し込んでください。



### 9. 便フタの先端を便器の先端に合わせる。



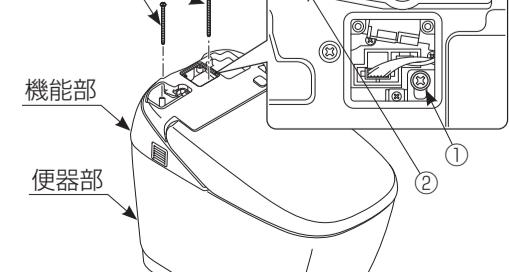
### 10. 機能部を固定する。

#### [注意 3-6 参照] [注意 3-7 参照]

機能部、便器部をボルトで①②の順に固定します。  
※機能部の保護キャップを外し忘ると、ボルトの固定ができません。

※インパクトドライバーは使用しないでください。

※コードをはさみこまないよう取り付けてください。

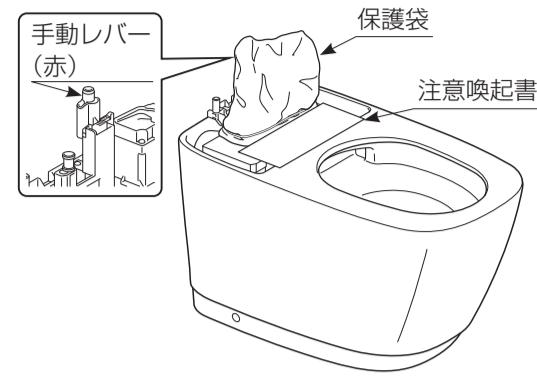


## 3 機能部の取付け

### 1. 保護袋と注意喚起ペラ(施工業者様へ)を外す。

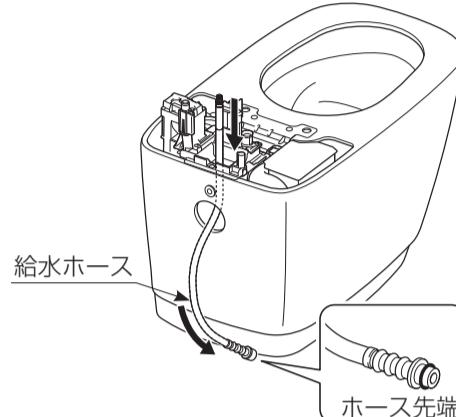
[注意 3-1 参照] [注意 3-2 参照]

※手動レバー(赤)が図の位置にあることを確認してください。

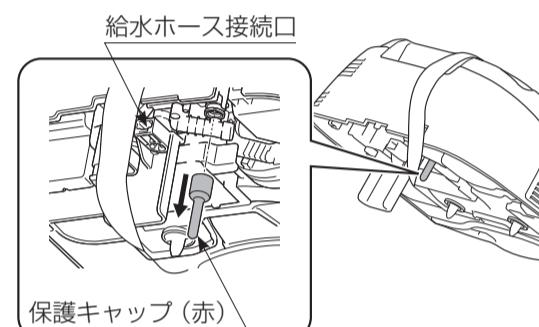


### 2. 給水ホースを通す。

給水ホースを便器の上方から差し込み、便器部後方の穴から出すように通します。



### 3. 機能部の保護キャップを取り外す。

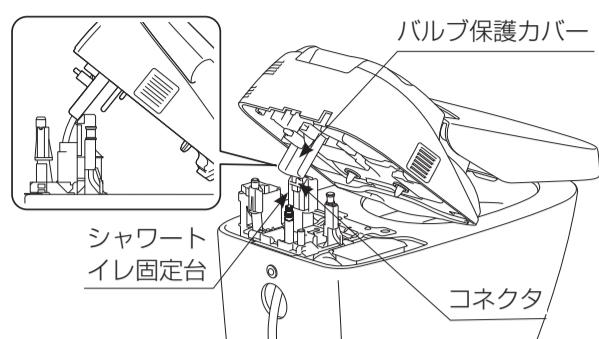


機能部の保護キャップを取り外さないと、機能部を取り付けできません。

### 4. 機能部を便器側に仮設置する。

機能部のバルブ保護カバーを、便器側のシャワートイレ固定台へ乗せるようにして仮設置します。

※コネクタに水がかからないようにしてください。



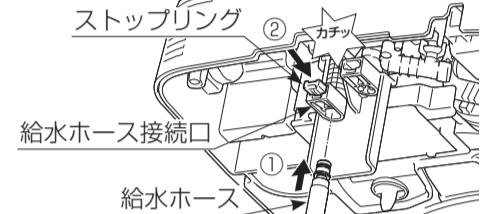
### 5. 給水ホースを機能部側へ取り付ける。

①給水ホースを機能部の給水ホース接続口へ接続します。

②給水ホース接続口に仮固定されているストップリングを押し込み、給水ホースを固定します。

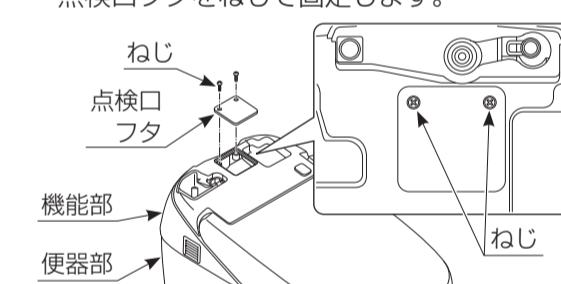
[注意 3-2 参照] [注意 3-4 参照] [参考 3-2 参照]

※取付後にストップリングが完全に押し込まれていることを確認してください。また、給水ホースを軽く引き、確実に接続されていることを確認してください。



### 11. 点検口フタを取り付ける。[注意 3-7 参照]

点検口フタをねじで固定します。



### [参考 3-1]

#### ● クイックファスナーを外す際には、クイックファスナーを指で押え、マイナスドライバーを差し込んだ後、図のように下方に押すようにして外す。



### [参考 3-2]

#### ● ストップリングを外す際には、ストップリングの付け根にマイナスドライバーを差し込み、引き出します。

● 給水ホースを外す際には、コネクターに水がかからないようにタオル等で保護した状態で作業してください。



### 8. コネクターを取り付ける。[注意 5-2 参照]

#### ●「コネクター」の施工方法を動画でご覧いただけます。

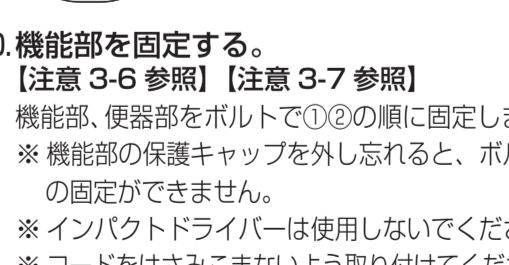
※通信料はお客様のご負担となります。

※お使いの環境・端末によっては、閲覧できない場合があります。

※実物と動画のデザインが異なる場合がありますが、施工手順に影響はありません。



### 9. 便フタの先端を便器の先端に合わせる。



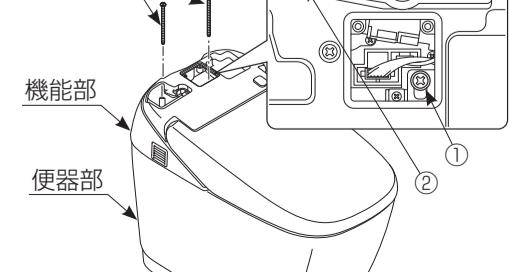
### 10. 機能部を固定する。

#### [注意 3-6 参照] [注意 3-7 参照]

機能部、便器部をボルトで①②の順に固定します。  
※機能部の保護キャップを外し忘ると、ボルトの固定ができません。

※インパクトドライバーは使用しないでください。

※コードをはさみこまないよう取り付けてください。



### [注意 3-1]

#### ● 固定プレート(金属製)は外さない。

※漏水の原因になります。

### [注意 3-2]

#### ● 便器および機能部の洗浄水口部にゴミなどの付着がないことを確認する。

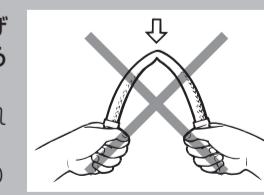
※漏水の原因になります。

### [注意 3-3]

#### ● 給水ホースは鋭角に曲げたり、引っ張られている状態にしない。

※破損して漏水する恐れがあります。

※洗浄不良の原因になります。



### [注意 3-4]

#### ● リングにキズを付けないように注意する。

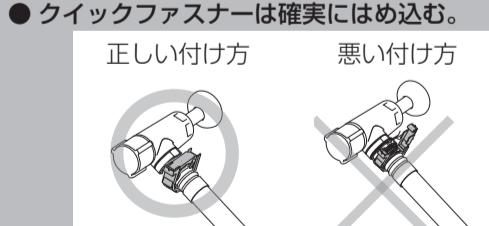
※リングが切れたりキズが付いたりすると漏水します。

#### ● 給水ホース止水栓側のキャップは、止水栓と接続する直前に外す。

※施工中に給水ホース内へゴミなどが入り、止水不良となる恐れがあります。

### [注意 3-5]

#### ● クイックファスナーは確実にはめ込む。



### [注意 3-6]

#### ● 本体がしっかりと便器と密着していることを確認する。

※洗浄水口部から漏水する恐れがあります。

### [注意 3-7]

#### ● インパクトドライバーは使用しないでください。

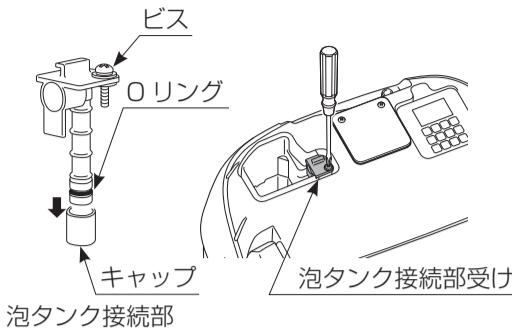
● ねじで固定する際に、ハーネスやコードがかみ込んだり、はさみ込んだりしていないことを確認する。

## 4 泡タンクの取付け

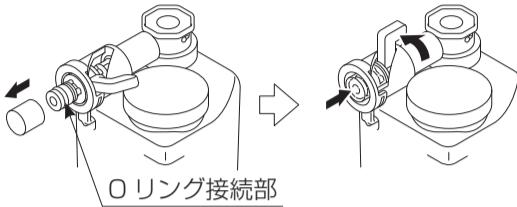
### 1. 泡タンク接続部を取り付ける。

【注意 4-1 参照】

泡タンク接続部のキャップを外す。泡タンク接続部受けに挿入し、ビスをしめて固定する。  
※ 泡タンク接続部のOリングに傷を付けないようにしてください。



### 2. 泡タンクのOリング接続部の保護キャップを外す。レバーを起こしてOリング接続部を戻す。



### 3. 泡タンクの補給キャップを取り外す。

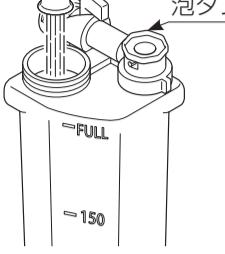
※ 補給キャップは反時計回りに回して外してください。



### 4. 泡タンクに補充液を入れる。

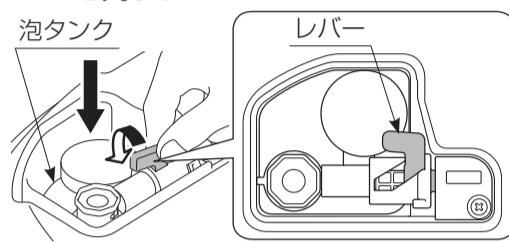
同梱の泡クッション専用補充液を、希釈せずに原液のまま入れてください。【注意 7-3 参照】  
お客様にお渡しするまでに1ヵ月以上かかる場合は、固着を防止するため補充液の代わりに水を「150」のラインまで入れてください。

※ 水を入れた場合は、⑦ 試運転で水を抜きます。



### 5. 泡タンクの補給キャップを閉める。

### 6. 泡タンクを本体に取り付けて青色のレバーを倒す。



#### 【注意 4-1】

- 泡タンク接続部のキャップは必ず外す。  
※ 外さないと、泡タンク接続部が取り付けできません。

## 5 電源の接続・水漏れの点検

### 1. 止水栓の開閉ハンドルを開く。

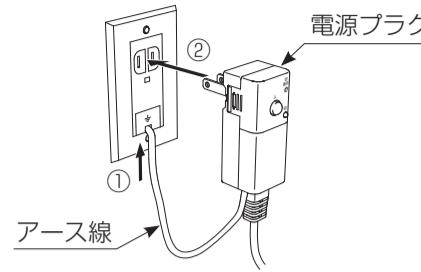
【注意 5-1 参照】

### 2. 電源プラグをコンセントに差し込む。

【注意 5-2 参照】

① アース線を接続します。

② 電源プラグを差し込みます。



- ・ 本体がお掃除リフトアップしている場合、電源が入ると自動で下がります。
- ・ ノズルの位置設定のためノズルが約15秒間伸びて戻ります。

#### △ 警告

アース線をアースターミナルに確実に接続する。  
※ 接続しなかったり、不適切な接続状態では、感電・火災の原因になります。  
※ コンセントにアースターミナルがない場合は、電気工事店にご相談ください。

3. 電源が入っていることを確認する。  
本体の電源表示が点灯していることを確認してください。

#### ● 洗浄ボタン (表示部)



### 4. 洗浄ボタンを押して水漏れがないか確認する。【注意 5-1 参照】

※ 本体右側面の洗浄ボタンを押すと、製品へ給水が開始されて便器洗浄を行います。

チェック欄	確認内容
漏水確認	漏氷していませんか? ※ 便器洗浄を数回行ったときに、給排水接続部は数回繰り返して水を流さないと、確認が困難な場合があります。
	① 止水栓部および給水ホースとの接続部
	② 便器内部からの給水ホース伝い漏れ
	③ 本体と便器の接続部
④ 便器と床との接続部	

#### 【注意 5-1】

- 止水栓を開ける場合は、固着を防ぐため、必ず開閉ハンドルを全開の位置から1/4回転戻す。
- 止水栓を閉める場合は、はじめに軽く閉め、開閉ハンドルが止まったところからさらに約1/4回転ほど(目安)閉める。

#### 【注意 5-2】

- 電源表示が点灯しない場合は、電源プラグのリセットボタンを押して、電源表示が点灯することを確認する。
- リセットボタンを押しても電源表示(緑)が点灯しない(電源プラグの表示ランプが点灯する)場合は、200Vが通電していないかを確認する。
- コネクターを差し忘れていた場合、30秒間アラーム音がなります(ピー、ピー、ピー)。点検口フタをはずして、コネクター2つを接続してください。

-9-

-10-

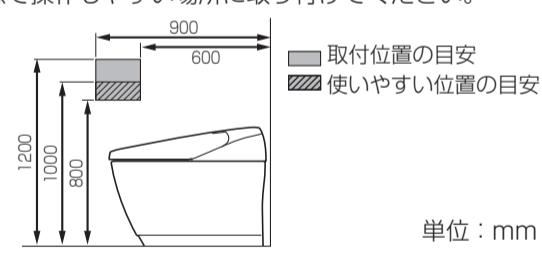
## 6 壁リモコンのペアリング設定・取付け

本書では壁リモコンについて説明しています。壁リモコン以外の施工方法については、専用リモコンに同梱されている施工説明書をご覧ください。

### ● リモコン取付位置

リモコンは操作できる範囲内に取り付けてください。

下図の「取付位置の目安」の範囲で、便座に座った状態で操作しやすい場所に取り付けてください。



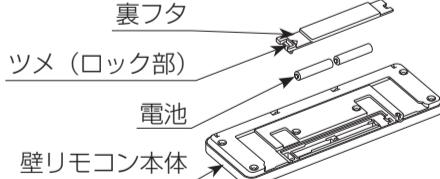
#### 施工方法

### 1. 電池の装着・壁リモコンのペアリング設定・取付位置の確認

#### 1. ホルダーをリモコン本体から外す。

#### 2. リモコンの裏フタを外し、付属の電池(単四形2本)を入れる。【注意 6-2 参照】

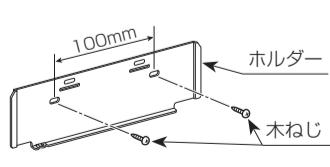
※ 裏フタを外しにくい場合、マイナスドライバー等の工具でツメ(ロック部)を押えて外してください。



### 2. リモコンの取付け

#### 1. ホルダーを壁の材質に合わせた施工方法で、取付位置に取り付ける。

【注意 6-1 参照】 【注意 6-3 参照】

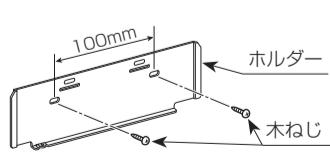


禁止  
電動工具は使用しない

※ 部品が破損する恐れがあります

#### 【厚みが 5mm 以上の合板壁の場合】

ホルダーを付属の木ねじでしっかりと固定します。

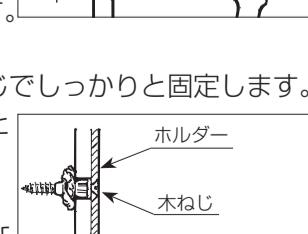


#### 【厚みが 5mm 以下の合板壁および石膏ボード壁の場合】

① 直径6mmの下穴をあけます。(石膏ボードは5mm)

② ハンマー等を使って、付属のプラスチックアンカーを軽く打ち込みます。

③ ホルダーを木ねじでしっかりと固定します。  
締め付けていくとはじめは固く、いったんゆるくなって再び固くなります。

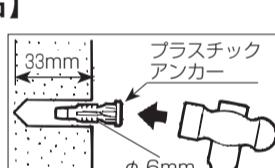


#### 【コンクリートの場合】

① 直径6mm、深さ約33mmの下穴をあけます。

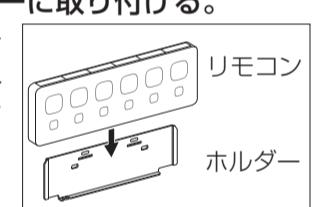
② ハンマー等を使って、付属のプラスチックアンカーを軽く打ち込みます。

③ ホルダーを木ねじでしっかりと固定します。



#### 2. リモコンをホルダーに取り付ける。

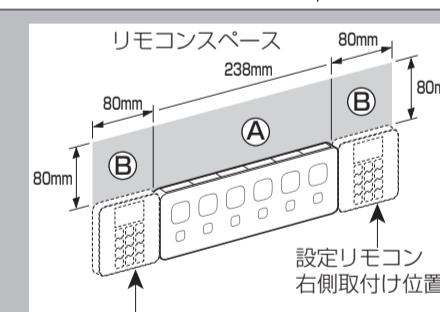
リモコンをホルダーの上に合わせ、下へ押し下げてリモコンを取り付ける。



#### 【注意 6-1】

- リモコン取付位置の周囲に、必要なスペースが十分あることを確認する。

・ 脱着する場合(A)  
・ 設定リモコンを左右に取付ける場合(B)



#### 【注意 6-2】

- 電池のプラスとマイナスの向きを間違いないように入れる。
- 電池は、新しいものと古いものを混ぜて使用しない。
- 同梱の電池を使用する。

#### 【注意 6-3】

- 電動工具は使用しないでください。  
※ 部品が破損する恐れがあります。

## 3. 設定リモコンの取付け

設定リモコンに同梱の施工説明書をご覧ください。

## 7 試運転 (施工が終わったら、次の要領で試運転を行います。)

### ● おしり・ビデ洗浄は正常ですか?

【注意 7-1 参照】 【注意 7-2 参照】

#### 1. 腕まくりをして、肌で便座に触れます。

確認機能 チェック欄 確認内容

確認機能	チェック欄	確認内容	
		おしりノズル	ビデノズル
おしりノズル	<input type="checkbox"/>	1. ノズルから適温の温水が出ますか? ①【おしり】を押します。 ②シャワーが噴出するため、シャワーを手のひらで受けます。	おしり
ビデノズル	<input type="checkbox"/>	1. ノズルから適温の温水が出ますか? ①【ビデ】を押します。 ②シャワーが噴出するため、シャワーを手のひらで受けます。	ビデ

#### 2. 便座から腕を離します。

### ● 便器洗浄は正常ですか?

確認機能 チェック欄 確認内容

確認機能	チェック欄	確認内容	
		洗浄確認	便器洗浄
洗浄確認	<input type="checkbox"/>	便鉢内に長さ760mmのトイレットペーパーを丸めたもの7個を入れ、1回の大洗浄で流れることを確認してください。	正常な場合 溜水面が低下する場合

便器洗浄を確認した後、溜水面が低下する場合は、便器の性能が十分に得られない可能性があります。

次ページの手順に従い、溜水面調整作業を行って、溜水面が低下しないことを確認してください。

-11-

## 1. 下記の溜水面調整作業を行ってください。

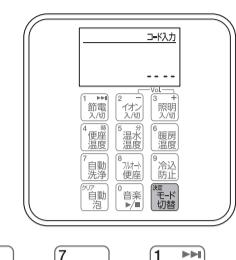
### 【壁リモコン・スマートリモコンの場合】

設定リモコンで行います。

※リモコン送信部を本体に向けて操作してください。

(1) 設定リモコンで画面が「コード入力」になるまで【モード切替】を押します。

(2) 「0711」を入力します。



※ 入力を間違えた場合は「クリア」を押してください。

(3) 【決定 / モード切替】 を押します。

※ 設定リモコンの操作方法は、設定リモコンに同梱の施工説明書をご覧ください。

※ セット完了時、「ピッ」という音になります。

## 2. 便器洗浄を行って、溜水面が低下しないことを確認します。

### ●泡タンクの組付けは正常ですか？

【注意 7-2 参照】

#### 1. 接続を確認する。

【泡】を 2 秒以上押し、便器に泡が出るのを確認する。

※ 便器に泡が出るまでに約 1 分かかります。

※ 泡が出ないときは、便器洗浄を行ってから再度【泡】を 2 秒以上押してください。

洗剤を入れた場合は以下をチェックしてください。

確認機能	チェック欄	確認内容
泡クッション	<input type="checkbox"/> 補充液は入っていますか? <input type="checkbox"/> 【泡】を押して泡がでますか? <input type="checkbox"/> 泡タンクのストレーナーにゴミが詰まっていますか?	

#### 2. トップカバーを取り付ける。

便座、便フタを閉じた状態で作業してください。



#### 【4】4. の手順で水を入れた場合

- ①「1. 接続を確認する。」の後に④ 6. の逆の手順で泡タンクを本体から取り出して水の量を確認する。
- ② 水の量が減っていれば泡タンク内の水を空にする。
- ③ ④ 6. の手順で泡タンクを本体に取り付ける。
- ④「2. トップカバーを取り付ける。」の前にもう一度【泡】を 2 秒以上押し、本体内部の残水を抜く。

### 【注意 7-1】

●着座センサーがあるため、おしゃり洗浄、ビデ洗浄は着座している状態にしないと作動しない。

### 【注意 7-2】

●スマートリモコンの場合  
・【おしゃり】 → SHOWER  
・【止】 → STOP  
・【泡】 → FORM  
・【流す】 → FLUSH/FULL  
・【電源】 → POWER

### 【注意 7-3】

●「FULL」のライン以上に補充液が入った状態で泡タンクを本体に取り付けない。  
※本体内に補充液がかかり、故障の原因になります。

-13-

## 施工業者さまへ

お客さまに必ず本書、取扱説明書、設定リモコン壁取付けセット、保証書・所有者登録のお願いをお渡しください。

保証書の取扱店欄には、施工業者さまの住所、氏名、電話番号を明記のうえ、お客さまにお渡しください。

なお、保証書・所有者登録のお願いは、製品本体に貼り付けてあるか、製品本体に同梱してあります。お渡しするときは、使用方法をご説明いただくとともに、所有者登録を行っていただきますようご説明ください。

※ 所有者登録の際、便フタ裏または製品本体の表示が必要となります。表示位置をお客さまに必ずお伝えください。

※ 定期的に点検が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

## シャワートイレ本体・リモコンが作動しないときは次のことを確認してください。

■リモコンのペアリング設定または発信信号の変更が必要になります。

### 【壁リモコン・スマートリモコンの場合】

同梱の「ペアリング（登録）設定」をご覧ください。

### 【インテリアリモコンの場合】

リモコン専用の施工説明書「併設されたシャワートイレの誤作動を防ぐために」をご覧ください。

次のような場所では、スマートフォン通信機能を OFFにしてください。

#### ● 病院などの医療機関内

誤動作・事故の原因となることがあります。

### 【壁リモコン・スマートリモコンの場合】

設定リモコンで行います。

(1) 設定リモコンで画面が「コード入力」になるまで【モード切替】を押します。

(2) 「1305」を入力し、【決定 / モード切替】 を押します。

※ セット完了時「ピー」という音になります。

※ 設定リモコンの操作方法は、設定リモコンに同梱の施工説明書をご覧ください。



### 【インテリアリモコンの場合】

(1) 洗浄強さ【+】と【乾燥】を同じタイミングで 6 秒以上押します。

※ セット完了時「ピー」という音になります。



-14-

## 水の出方が悪い場合は、ストレーナーを掃除してください。

(1) 止水栓を閉めて、給水を止める。【注意 5-1 参照】【注意 8-1 参照】

(2) 流す【大】または本体の洗浄ボタンを押す。【注意 7-2 参照】

※ 10 秒程度時間をあけてください。

※ 内部にたまっている水と圧力を抜きます。

※ 給水音がする場合は、(1) の手順に戻り、確実に止水栓を閉めてください。

(3) 【電源】を押して「切」にする。【注意 7-2 参照】

※ 電源表示の消灯を確認します。

(4) 開閉ハンドルを外し、ストレーナーを回して外す。【注意 8-1 参照】

※ このとき少量の水がこぼれますので、布などを下に置いてください。

※ 開閉ハンドルを外す際に、ハンドルが回転しないよう真っすぐ外してください。

※ ストレーナーが固い場合は、工具（スパナ）を用いて外してください。

【注意 8-2 参照】

(5) ストレーナーや O リングに付いているゴミを水洗いで完全に取り除く。

※ ストレーナー先端のゴミキャッチリングを外して水洗いでください。

※ ゴミキャッチリングを取り付ける際は向きに注意してください。

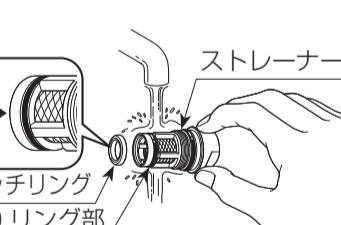
(6) ストレーナーをしっかりと締め付け、キャップを取り付ける。【注意 8-3 参照】

(7) 【電源】を押して「入」にする。【注意 7-2 参照】

※ 電源表示の点灯を確認します。

(8) 止水栓を全開にする。【注意 5-1 参照】

(9) 止水栓部から水漏れしていないか確認する。



### 【注意 8-1】

● 止水栓を開けたままストレーナーを外さない。  
※ストレーナー部から漏水します。

### 【注意 8-2】

● 水が噴出した場合、無理にストレーナーを締めず、開閉ハンドルを取り付け、止水栓を閉めて給水を止める。

※ 万が一ストレーナーを締めてしまった場合、止水栓が固くて回らなくなりますので、その際はストレーナーをわざわざ緩めてから、開閉ハンドルを取り付け、止水栓を閉めて給水を止めてください。

### 【注意 8-3】

● ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかりと締める。  
※ 確実に締めないとストレーナー部から漏水します。

### 【注意 8-4】

● 本体内部に残っている水の抜き方  
※<インテリアリモコンの場合>  
リモコンの【ノズルそうじ】と【おしゃりターボ】と同じタイミングで 2 秒以上押します。

-15-

お客さまにお渡しするまでに長期間使用しない場合、または凍結が予想される場合は、水を抜いておいてください。

(1) 止水栓を閉めて、給水を止める。

【注意 5-1 参照】【注意 8-1 参照】

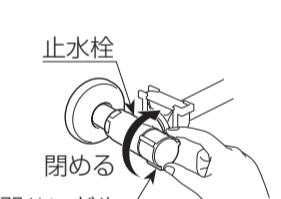
(2) 本体の水抜きをする。

① 設定リモコンで画面が「コード入力」になるまで【モード切替】を押す。

② 「0907」を入力し、【決定 / モード切替】 を押します。

※ 3 分間本体の残水を水抜きします。

※ 設定リモコンの操作方法は、設定リモコンに同梱の施工説明書をご覧ください。(インテリアリモコンは【注意 8-4 参照】)



(3) 給水ホースから水を抜く。

① クイックファスナーを外し、止水栓側の給水ホースを外す。

【参考 3-1 参照】

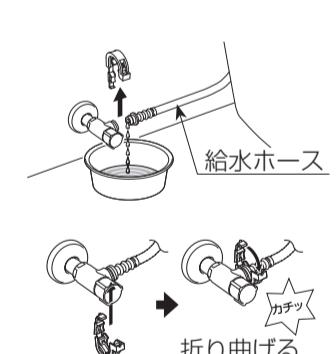
② 流す【大】または本体の洗浄ボタンを押し、給水ホース内の水を抜く(約 100ml 程度)【注意 7-2 参照】

③ 水抜きが終わったら給水ホースを取り付け、クイックファスナーを“カチッ”と音がするまで取り付ける。

【注意 3-4 参照】【注意 3-5 参照】

(4) 電源プラグをコンセントから抜く。

(5) 止水栓部から水漏れしていないか確認する。



## 自治体によって洗浄水量の規制がある場合

### ● 大洗浄 6L (小洗浄 5L) 仕様としてお使いいただけます。

壁リモコン・スマートリモコン  
設定リモコンで行います。

※ 設定リモコンの操作方法は、設定リモコンに同梱の施工説明書をご覧ください。

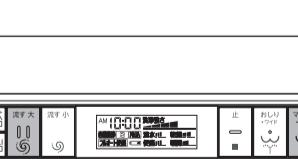


設定リモコンで画面が「コード入力」になるまで【モード切替】を押し、「1300」を入力、【決定 / モード切替】を押す。

※ セット完了時、「ピッ」という音になります。

※ 洗浄水量が 1L 増えます。

インテリアリモコン



流す【大】と【マイルド】を同じタイミングで 2 秒押す。

※ セット完了時、「ピッ」という音になります。

※ 洗浄水量が 1L 増えます。

### ● 増やした洗浄水量を出荷時に戻せます。

設定リモコンで画面が「コード入力」になるまで【モード切替】を押し、「1304」を入力、【決定 / モード切替】を押す。

【流す大】と洗浄位置【後】を同じタイミングで 2 秒以上押す。

※ セット完了時、「ピッ」という音になります。

※ 増やした洗浄水量をお買い上げ時の設定に戻せます。